

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	介護福祉士実務者養成研修(通信制) 訪問介護員研修3級課程・喀痰吸引等研修修了者		
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数7回)		
指定講座番号	2	1	0
講座の創設年月日	平成28年7月1日	平成32年3月31日まで	
講座の指定期間	2	1	0
過去一年の講座実績	8	4	—
入講者数(累積)(0人)	1	7	1
修了者数(0人)	0	0	3
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間
			370時間
1. 教育訓練目標			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者養成研修修了		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	あじさい看護福祉専門学校		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	当該研修を修了することにより、訪問介護員及びサービス提供者の業務を行う資格が得られる。また当該研修の修了及び実務経験3年以上により、介護福祉士国家試験の受験資格が得られると共に実技試験が免除される。		
2. 教育訓練の内容			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
社会の理解Ⅱ	通信	30時間	実務者研修テキスト第1～4巻
介護の基本Ⅰ	通信	10時間	
介護の基本Ⅱ	通信	20時間	
コミュニケーション技術	通信	20時間	
生活支援技術Ⅱ	通信	30時間	
介護課程Ⅰ	通信	20時間	
介護課程Ⅱ	通信	25時間	
介護課程Ⅲ	スクーリング	45時間	
発達と老化の理解Ⅰ	通信	10時間	
発達と老化の理解Ⅱ	通信	20時間	
認知症の理解Ⅰ	通信	10時間	
認知症の理解Ⅱ	通信	20時間	
障がいの理解Ⅰ	通信	10時間	
障がいの理解Ⅱ	通信	20時間	
こころからだのしくみⅠ	通信	20時間	
こころからだのしくみⅡ	通信	60時間	
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)			
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	訪問介護員研修3級課程・喀痰吸引等研修(1号または2号)修了者		
③その他			

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1)資格取得状況					
① 昨年度内の受講修了者数	0	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0	人	受験率(②/①)	0.0	%
③ ②のうち合格者数	0	人	合格率(③/②)	0.0	%
④ 上記②・③の回答者数	0	人			
(2)受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	0	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0	人	②A:就業者計	0
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 学生	0	人	②B:非就業者計	0
	5 求職中	0	人		
	6 その他(主婦、無職等)	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	0
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	0	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	0	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	0
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法及びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
11に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信科目においては、必須科目すべてにおいて基準点(60点)を満たしているかをインターネットを用いて確認を行う。 スクーリング科目については、それぞれの評価試験において、担当教員が60%(60点)以上の技能・知識レベルが認められるかの判断を行う。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	時期:開講後、3か月からスクーリングを実施する。 期間:7日間 場所:あじさい看護福祉専門学校				
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
通信科目における修了認定はレポート課題により行い、100点満点中60点以上のものを合格とする。 スクーリング科目においては、3分の2以上の出席により評価を行い、最終の評価試験にそれぞれ基準点(60点)以上に達した場合に修了認定とする。					

一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	添削コメントおよび問題の解説を加えると共に、必要に応じ電話等による直接指導、或いは面談により助言・指導を行う。
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	基本は働いている方を対象とした研修である。受講生から要望があれば、随時就職相談、アドバイスを行う。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	(代表者名: 理事長 山田 實紘) 学校法人 あじさい学園
住所及び連絡先	岐阜県美濃加茂市川合町4丁目6番8号 TEL 0574-28-2131
施設名称及び施設長名	あじさい看護福祉専門学校 (施設長: 学校長 糸賀 暢子)
住所及び連絡先	岐阜県美濃加茂市川合町4丁目6番8号 TEL 0574-28-2131
給付制度担当部署・者	あじさい看護福祉専門学校 事務室 (担当者: 事務部長 藤本 敦之)
連絡先	TEL 0574-28-2131
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 97,000 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 20,000 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 77,000 円 (うち、必須教材費 20,844 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 97,000 円

[特記事項]